

超即効タイプ

かべ・天井用
結露とカビ
防止ペイント

Anti condensation paint

吸水

防カビ

調湿

結露をすばやく吸収・拡散・乾燥
カビの原因を抑制する機能性塗料



屋内用
For Indoor



水性
Water-based

F☆☆☆☆

荷姿 4 kg / 15 kg

全3色



和信

超即効タイプ

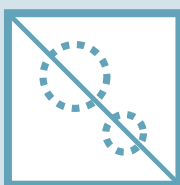
かべ・天井用 結露とカビ 防止ペイント

かべ・天井などの結露を防ぎ、カビの原因を抑制します。
結露が発生しない環境下では、水分の吸放湿により
調湿効果を発揮します。



吸水

水分をすばやく吸収・拡散・乾燥。
高い吸水性で結露による水濡れを防ぎます。



防カビ

防カビ・抗菌剤を配合しており、
塗装面のカビ・菌の発生を抑えます。



調湿

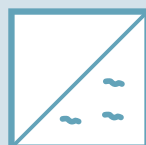
塗装面が水分を吸放湿し、
調湿効果を発揮します。



消臭性



高耐久性



フラット/スクラブ
仕上げ



臭わない

工場・倉庫・住宅など結露が気になる施設全般の屋内天井および壁の結露とカビ防止仕上げに最適です。

倉庫内壁面



塗装前



塗装後

工場内壁面



塗装前



塗装後



1. 吸水速乾


高い吸水性^{※1}により、結露により発生した水分をすばやく吸収・拡散・乾燥させて水濡れを防ぎます。

※1 吸水性には限度があります。最大吸水量を超えた場合には結露が発生しますのでご注意ください。




2. 防カビ / 抗菌 / 消臭

防カビ・抗菌剤を配合。塗装面のカビ・菌の増殖を抑え発生を抑制します。またアンモニアや酢酸などの臭いの原因物質を吸着・消臭し空間を清潔に保ちます。



3. 高い耐久性

木材で培った強靱で柔らかい塗膜形成技術を採用。摩擦・摩耗に強く、ひび割れやチョーキングを起しにくく、塗装面を長く綺麗に保ちます。



4. 塗りやすさ

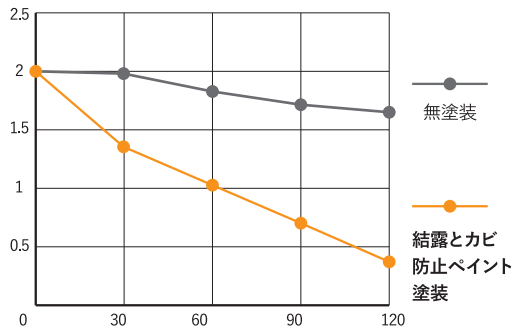
スプレー・ローラー・刷毛で塗装が可能です。硬くなく・ネバつかず、スムーズな塗布を実現します。

塗膜の吸水速乾性

結露とカビ防止ペイントは水をすばやく吸収・拡散することで、水分の乾燥を促進させ、調湿効果も発揮します。

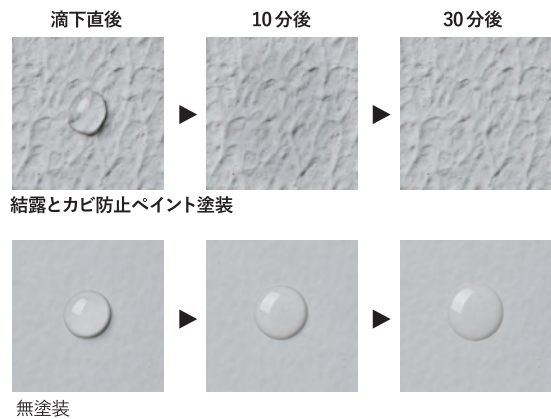
① 無塗装状態との比較試験

プラスチック板に塗装状態と無塗装状態を作り、2mlの水を滴下し、重量を測定



② 結露とカビ防止ペイント塗装時と他塗料塗装時の乾燥比較

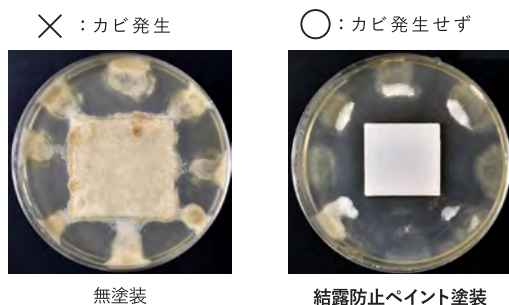
塗装板に水を2滴滴下し、乾燥状況を撮影



カビ発生を防止 / 防カビ・抗菌性

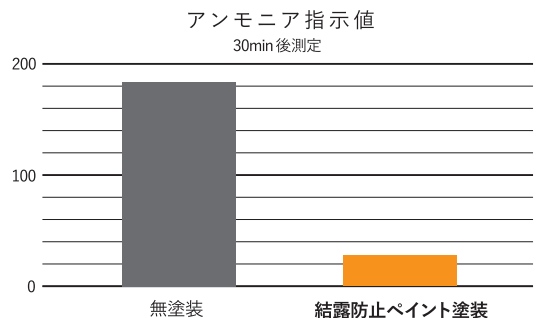
試験した5種類の菌(クロカビ・クロコウジカビ・アオカビ・黒色酵母・緑カビ)に対して優れた防カビ効果を発揮し、美観の長持ちを実現します。

試験規格:「JIS Z 2911 かび抵抗性試験方法」を参照。
内容:5菌種に対して4週間培養したときのカビに対する抵抗を試験。



消臭性

結露とカビ防止ペイントは、トイレ、汗などのアンモニア臭や、生ごみなどの室内で発生する嫌なニオイの除去効果があります。



COLOR SAMPLE

ホワイト（日塗工色見本：N-93相当）



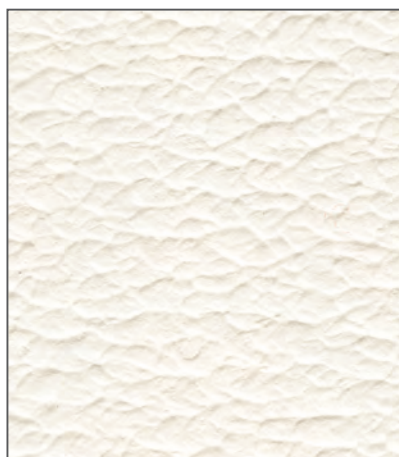
グレー（日塗工色見本：N-70相当）



ダークグレー（日塗工色見本：N-50相当）



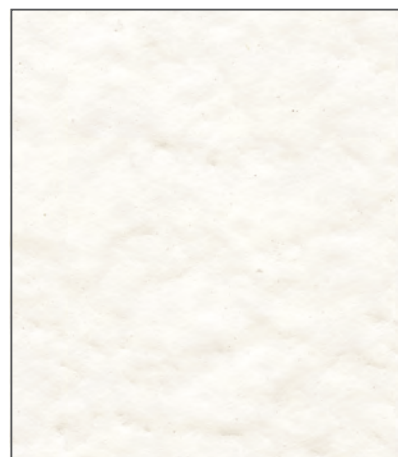
ローラー仕上げ



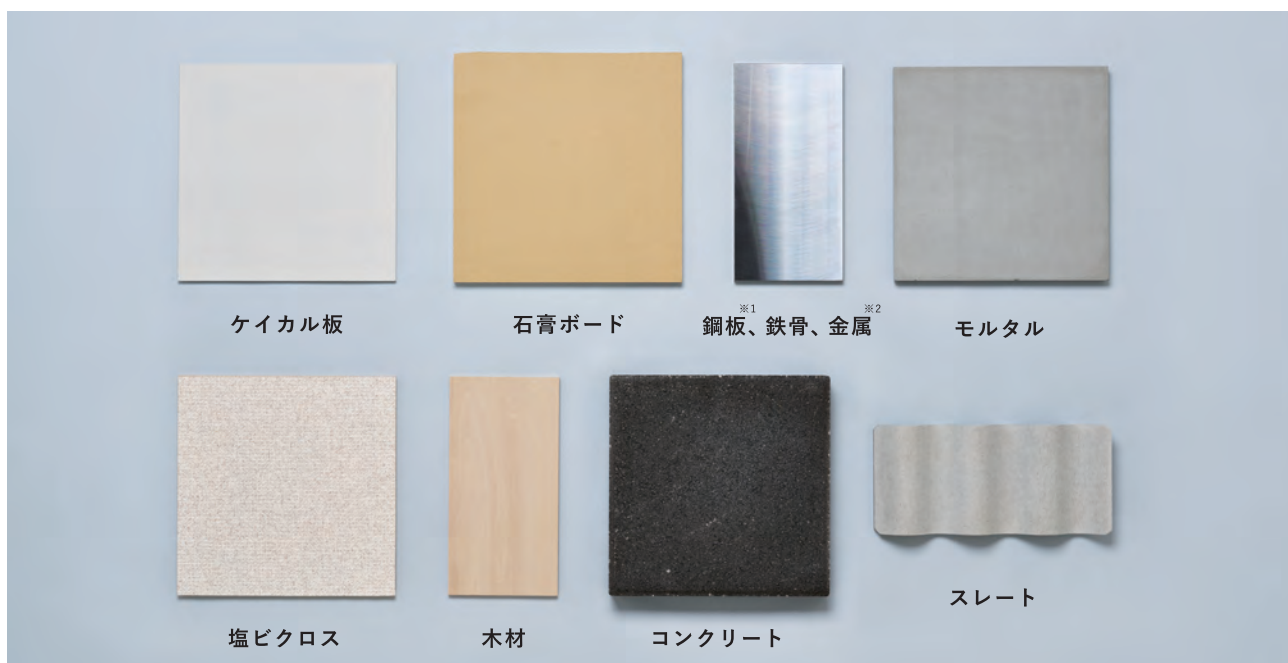
刷毛仕上げ



スプレー仕上げ



適合各種素材・パネル 結露とカビ防止ペイントは各種素材にもお使いいただけます。



※1 素地調整後、必要に応じて下塗塗料（シーラー）を塗装してください。
※2 鋼板や金属に塗装する場合は、必ず錆止め塗料を下塗りしてください。

ご使用前に必ず「塗装アドバイス」と「取扱アドバイス」をお読み下さい。

ローラー・刷毛塗装

工程	使用塗料	塗布量	乾燥時間	備考
① 素地調整	塗装面のゴミ・汚れ・カビ・錆等を除去、清掃し必要に応じて適切な下塗塗料（シーラー）を塗布			
② 上塗り 1 回目	結露とカビ防止ペイント 各色を塗布	375 ～ 500g/㎡	5 時間 /20°C	ローラーまたは 刷毛を使用
③ 上塗り 2 回目	結露とカビ防止ペイント 各色を塗布	375 ～ 500g/㎡	16 時間以上 /20°C	ローラーまたは 刷毛を使用

スプレー塗装

工程	使用塗料	塗布量	乾燥時間	備考
① 素地調整	塗装面のゴミ・汚れ・カビ・錆等を除去、清掃し必要に応じて適切な下塗塗料（シーラー）を塗布			
② 上塗り 1 回目	結露とカビ防止ペイント 各色を塗布 本品 100 に対し水 0～5 の 割合を限度として希釈	375 ～ 500g/㎡	5 時間 /20°C	リシンガン 口径 3.8 ～ 6.0mm 吹圧 0.5 ～ 1.0MPa
③ 上塗り 2 回目	結露とカビ防止ペイント 各色を塗布 本品 100 に対し水 0～5 の 割合を限度として希釈	375 ～ 500g/㎡	16 時間以上 /20°C	リシンガン 口径 3.8 ～ 6.0mm 吹圧 0.5 ～ 1.0MPa

※必ず 750g/㎡以上の塗布量にして下さい。

※乾燥不良を防ぐため、雨天時や多湿環境、5°C以下の環境での塗装は避けて下さい。また、換気を良くして塗装して下さい。

※金属、特に鉄面に塗装する場合には、必ず防錆処理をしてから塗装して下さい。

【推奨下塗材】※詳細はお問い合わせ下さい。

- 鉄（金属）、錆下地用・・・弱溶剤 2 液エポキシ系防錆塗料
- ヤニ、アク、各種シミ等の汚染下地用・・・アク・ヤニ・シミ止めシーラー
- コンクリート、モルタル、スレート、石膏ボード、ケイカル板等・・・水性カチオン系シーラー
- 凹凸、クラック下地用・・・パテやフィラー

ご使用の際は、製品ラベル記載の内容をよく読んでからお使い下さい。

- きれいな仕上がりには素地調整が必要です。**
また塗装面によっては下地の薬剤、汚れ、シミ、カビ、錆、木材の場合はアクやヤニなどが滲み出し変色することがあります。十分に清掃のうえ、必要に応じて下塗材を塗装し、必ず試し塗りして問題ないことを確認して下さい。補修塗装の場合は、旧塗膜との密着を確認してからご使用下さい。
- 使用する塗装道具によって仕上がり具合が変わります。**
仕上がりに合わせた塗装道具をご使用下さい。また、塗布量が足りないや十分な結露防止性能を得ることができません。塗布量が合計 750g/㎡を超えるように、数回に分けて厚めに塗装して下さい。
- 塗装工程例の乾燥時間は目安であり、気温・湿度により大幅に変化する場合があります。**
5°C以下や多湿時での塗装は、硬化不良や、仕上がり・塗膜性能を損なう場合がありますのでご注意下さい。
- 原則として原液で使用して下さい。**
ローラー・刷毛で塗装の場合、原液のまま垂れない程度に厚めに塗装して下さい。
スプレー塗装で希釈をする場合は、本品 100 に対して水 0～5 の割合を限度として希釈してお使い下さい。
希釈する水を多くしたり、一度に塗布量を多くしすぎたりすると、塗料が垂れる場合があります。
タレが気になる場合には、1 回あたりの塗布量を減らし、塗装回数を増やして下さい。

安全性



国土交通省「改正建築基準法」に適合

シックハウス症候群の原因物質の1つとされるホルムアルデヒドの放散量に応じて、使用不可～制限なしまで4段階の等級に厳しく分類・使用制限されます。結露とカビ防止ペイントはF☆☆☆☆を取得しているため、屋内居室に於いて安心して制限なくご使用頂けます。



厚生労働省「室内空気感染に関わるガイドライン」に適合

室内空気汚染に係わるガイドラインで指定された、13種類の有害化学物質を使用していません。また鉛を使わないので東京都環境局の策定する子どもガイドラインにも適合しています。



文部科学省「学校環境衛生基準」に適合

学校環境衛生基準で指定された、トルエン・キシレン等の6種類の有害化学物質を使わないので、保育園・学校等の子どもが多く利用する施設や、ヒトが長時間いる住宅の屋内居室に於いても安全安心です。



SDGsへの対応

3 全ての人に健康と福祉を

水性塗料

作業中に発生する
ストレスが少ない

カビ抑制

居住者の
健康悪化を防ぐ

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

調湿

エネルギーに頼らない
快適な空間づくり

12 つくる責任
つかう責任

水性で環境負荷が低い

限りある資源の有効活用

より安全・快適にお使いいただくために、下記の内容をよく読んでからお使い下さい。

◎注意書きをよく理解して取り扱って下さい。◎使用前にミキサー等を用いて、容器の底から良くかき混ぜて中身を均一にして下さい。◎塗装用具にはスプレー・ローラー・刷毛などをお使い下さい。また、泡残りには充分注意の上、塗装して下さい。◎気温5度以下や、多湿時での塗装は避けて下さい。乾燥時間が極端に遅れたり、仕上がりが塗膜性能をそこなう場合があります。◎油分が塗膜に付着すると著しく性能が悪化します。清掃する際は、クリーナー等は使用せず、柔らかい布で乾拭きもしくは柔らかいブラシで表面を軽く掃いて下さい。◎使用後の用具は塗料が乾く前に石鹸水でよく洗い、水でゆすいで下さい。◎換気の良い場所でのみ使用し、ミスト・蒸気・研磨粉等を吸入しないで下さい。塗膜乾燥後も換気を充分に行い、引渡して下さい。◎飲食または喫煙をしながら、この製品を扱わないで下さい。◎必要に応じて個人用保護具(保護手袋および保護眼鏡・保護マスク等)を着用して下さい。◎取扱い後は手洗い及びうがいを充分に行って下さい。◎火災の場合には、消火に水・炭酸ガス・泡・粉末消火器を使用して下さい。◎眼に入った場合は直ちに水で注意深く洗い、また誤って飲み込んだ場合も医師の診断・手当を受けて下さい。◎気分が悪くなったたり皮膚刺激等異常を生じた場合や、暴露または暴露の懸念がある場合は、医師の診断・手当を受けて下さい。◎皮膚または衣服に付着した場合は直ちに多量の水と石鹸等で洗い、汚染された衣服は新しい物に取り替えて下さい。◎容器からこぼれた場合には、砂などを散布した後に処理して下さい。◎密栓し、子供の手の届かない一定の場所を定めて保管して下さい。◎気温0℃以下での保管は避け、凍結させないで下さい。◎残塗料・廃液等は河川や下水道に捨てず、容器は中身を使い切ってから廃棄して下さい。また、他の用途に使用せずに市町村の規則に従って廃棄して下さい。

*詳細は安全データシート(SDS)をご参照下さい。

本カタログに記載している製品の詳細なデータは、弊社お客様センターまでご連絡のうえ、お求め下さる様お願い致します。

本カタログに記載している内容は、2024年1月時点のデータに基づいています。

また、製品の仕様につきましては予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承下さい。

なかった、をつくる。

WASHIN FACTORY

多様化するお客様のお困りごとに向き合い、これまでにないソリューションを創造し提供すること。

1924年の創業から一世紀を超えて選ばれ続ける和信化学工業の知見と技術を結集させて、

また新たな価値でさまざまな課題にお応えしていく。なかったをつくる、「WASHIN FACTORY」です。

お問い合わせ

和信化学工業株式会社

〒424-0037 静岡県静岡市清水区袖師町1460

お客様
センター

TEL 0748-53-1966

MAIL info@washin-chemical.co.jp

www.washin-chemical.co.jp